

報道関係者 各位

島根県民会館アートマネジメント研修会 「ホール再開に向けた感染症対策の基本的な知識や考え方」 取材のお願い

島根県民会館では島根県の文化振興を進めるべく、様々な文化事業を実施してまいりましたが、昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、およそ3か月の間、主催事業の中止・延期や施設の休館など、県民の皆様に文化芸術に触れる機会を提供できない日々が続いておりました。現在は緊急事態宣言の解除、イベント開催制限の段階的緩和により、現在、国の方針である「参加人数上限5000人、屋内イベントについては収容人数の50%以下」に制限するなど、感染症対策をとりながらの事業実施や再開を模索しているところです。

この度、ホール再開に向けての感染症対策について学ぶため、感染症の専門家を招き、県内のホール関係者等を対象とした研修会を行うことといたしました。

つきましては、ご多忙とは存じますが、取材および報道方よろしくお願い申し上げます。

記

■開催日時:2020年7月22日(水)14:00~16:00

■会場:島根県民会館大ホール

■対象:島根県公立文化施設協議会加盟館職員等

■研修内容:

1.基調講演「賢く、優しく、強くなって、“コロナの時代”の文化芸術を楽しむために」

松江赤十字病院 感染症科 部長 成相昭吉氏

2.事例発表「ホール再開特別上映会報告」島根県民会館文化事業課 香原優

3.ディスカッション

登壇者 成相昭吉氏(松江赤十字病院 感染症科部長)

大隅宏明氏 (NPO 法人松江音楽協会事務局長・プラバホール統括マネージャー)

進行 山崎晋志 (島根県民会館文化事業課長)

■主催:公益財団法人しまね文化振興財団(島根県民会館)、島根県

※当日、ライブ配信を予定しています。

※ご取材いただける場合は、事前にご連絡をお願いいたします。